

ファイアウォール プロファイルのプロビジョニング

- Firewall Threat Defense デバイスのプロビジョニング （1 ページ）
- ファイアウォール適応型セキュリティ アプライアンス デバイスのプロビジョニング （3 ページ）

Firewall Threat Defense デバイスのプロビジョニング

この手順では、Firepower Management Center（FMC）によって管理される Firepower Threat Defense（FTD）デバイスをプロビジョニングする方法について説明します。

始める前に

- FMC と Catalyst Center を統合します。Firepower Management Center の統合を参照してください。
- ネットワーク階層内でサイトを作成します。サイトの作成、編集、削除を参照してください。
- Routed FTD または Transparent FTD のネットワークプロファイルを作成し、FTD デバイスが割り当てられるサイトに割り当てます。ファイアウォール用のネットワークプロファイルの作成を参照してください。

手順

ステップ 1 メインメニューから次を選択します。**[Provision]** > **[Network Devices]** > **[Inventory]** の順に選択します。

[Inventory] ページには、ディスカバリプロセス中に収集されたデバイス情報が表示されます。

ステップ 2 プロビジョニングする FTD デバイスの横にあるチェックボックスをオンにして、[Site] 列の下にある [Assign] をクリックします。

ステップ 3 [Assign Device to Site] ウィンドウで、[Choose a Site] をクリックします。

ステップ 4 [Choose a Site] ウィンドウで、階層からサイトを選択して [Save] をクリックします。

ステップ 5 [Next] をクリックします。

ステップ 6 [Now] をクリックしてデバイスをサイトにすぐに割り当てるか、[Later] をクリックして特定の時間にスケジュールします。

ステップ 7 [**Assign**] をクリックします。



（注） **[Activities]** > **[Tasks]** で、サイトへのデバイスの割り当てのステータスを確認できます。

ステップ 8 [Actions] ドロップダウンリストから、**[Provision]** > **[Provision Device]** を選択します。

[Provision Firewall Profile] ウィンドウが表示されます。

ステップ 9 [Confirm Profile] ページで詳細を確認し、[Next] をクリックします。

ステップ 10 [Firewall Type] ページで詳細を確認し、[Next] をクリックします。

[FTD Configuration] ページが表示されます。

ステップ 11 ルーテッドモードのファイアウォールをサイトに関連付けている場合は、次の手順を実行します。

a) [Outside Interface] エリアを展開し、[Select Physical Interface] ドロップダウンリストから外部インターフェイスを選択して、[Static IP] または [DHCP] オプションボタンを選択します。

- [Static IP]：IP アドレスおよびサブネットマスクを入力します。
- [DHCP]：IP アドレスは DHCP から取得されます。

b) [Inside Interface] エリアを展開し、[Select Physical Interface] ドロップダウンリストから内部インターフェイスを選択して、[Static IP] または [DHCP] オプションボタンを選択します。

- [Static IP]：IP アドレスおよびサブネットマスクを入力します。
- [DHCP]：IP アドレスは DHCP から取得されます。

ステップ 12 トランスペアレントモードのファイアウォールをサイトに関連付けている場合は、次の手順を実行します。

a) [Outside Interface] エリアを展開し、[Select Physical Interface] ドロップダウンリストから外部インターフェイスを選択します。

b) [Inside Interface] エリアを展開し、[Select Physical Interface] ドロップダウンリストから内部インターフェイスを選択します。

c) [ブリッジ仮想インターフェイス（Bridge Virtual Interface）] エリアを展開し、次のタスクを実行します。

- [Bridge Group Number]：ブリッジグループ番号を入力します。有効な値は 1 ー 250 です。
- [IP]：FTD デバイスの IP アドレスを入力します。
- [Subnet Mask]：サブネットマスクを入力します。

ステップ 13 [Next] をクリックします。

ステップ 14 [Summary] ウィンドウで、デバイス仕様を確認します。

ステップ 15 続行するには、[Deploy] をクリックします。

[Provision Firewall device(s)] ダイアログボックスが表示されます。

ステップ 16 [Now]、[Later]、または [Generate configuration preview] オプションボタンをクリックします。

- [Now]：プロビジョニングがすぐに開始されます。
- [Later]：特定の時間にプロビジョニングがスケジュールされます。
- [設定プレビューの生成（Generate configuration preview）]：選択したデバイスに展開するために後で使用できるプレビューを生成します。

ステップ 17 [Apply] をクリックします。

（注） **[アクティビティ（Activities）]>[タスク（Tasks）]** で、プロビジョニングステータスを確認できます。[ファイアウォールデバイスのプロビジョニング（Provision Firewall device(s)）] ダイアログボックスで [設定プレビューの生成（Generate configuration preview）] を選択した場合は、**[アクティビティ（Activities）]>[タスク（Tasks）]** で作業項目のステータスを確認できます。

ファイアウォール適応型セキュリティアプライアンスデバイスのプロビジョニング

この手順では、ファイアウォール適応型セキュリティアプライアンス（ASA）デバイスをプロビジョニングする方法について説明します。

Before you begin

- ASA デバイスを Catalyst Centerと統合します。
- ASAデバイスのファイアウォールのネットワークプロファイルを作成し、サイトに割り当てます。ファイアウォール用のネットワークプロファイルの作成 を参照してください。

手順

ステップ 1 メインメニューから次を選択します。**[Provision]** > **[Network Devices]** > **[Inventory]** の順に選択します。

[インベントリ（Inventory）] ページには、検出プロセス中に収集されたデバイス情報が表示されます。

ステップ 2 ASA デバイスを選択します。[Actions] ドロップダウンリストから、**[Provision]** > **[Provision Device]** を選択します。

[Provision Firewall Profile] ウィンドウが表示されます。

ステップ 3 [プロファイルの確認（Confirm Profile）] ウィンドウで詳細を確認します。**[次へ（Next）]** をクリックします。

ステップ 4 [ファイアウォールタイプ（Firewall Type）] ウィンドウで詳細を確認します。[Next] をクリックします。

ステップ 5 [カスタム設定（Custom Configuration）] ウィンドウで詳細を確認します。[Next] をクリックします。

ステップ 6 **[サマリー（Summary）]** ウィンドウでデバイス仕様を確認します。[Deploy] をクリックします。

[構成の可視性と制御（Visibility and Control of Configurations）] の設定に応じて、次のいずれかを実行できます。

- デバイス設定をすぐに展開するか、後で展開するようにスケジュールを設定します。詳細については、デバイス構成を今すぐまたは後で展開するを参照してください。
- デバイス設定をプレビューして展開します。詳細については、デバイス設定のプレビューと展開を参照してください。

翻訳について
このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

翻訳について
このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

翻訳について
このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

翻訳について
このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

翻訳について
このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

翻訳について
このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

翻訳について
このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

翻訳について
このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。